2025年7月10日

各位

会社名 株式会社ティア
代表者名 代表取締役社長 富安 徳久
(コード: 2485 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 専務取締役 辻 耕平
経営企画本部長
(TEL 052-918-8254)

名古屋市内における過失事故に係る一部報道内容に関して

本日(2025年7月10日付)、一部報道機関において名古屋市内の当社会館での過失事故に関する報道がなされた通り、2025年1月に当社グループが運営しております葬儀会館で2名のご遺体を取り違える過失事故がございました。ご遺族には速やかに謝罪及び経緯説明を行い、対応が完了しております。また、警察及び行政機関に対しても経緯を報告しております。

当社グループといたしまして、今回の事態を重く受け止め、ご遺体の管理を徹底すると共に、以下の通り再発防止策を講じております。

1. 従来のご遺体管理の徹底

① 当社ご遺体用安置施設にてご安置時の表記物統一

上記場所安置時、故人様フルネーム、生年月日、没年月日等を記載した用紙(故柩紙)を棺に貼付する。納棺前の場合は、ご遺体用布団に貼付する。

② 管理システムの導入

当社の安置施設入庫時、専用システムに個人情報登録し、個体識別用QRコードを発券し棺または、ご遺体の足首に装着(リストバンド状)する。出庫時には、出庫情報のシステム登録と、QRコードの読み取りを必須とする。

2. 本件を受けて新たに追加した再発防止策

① ご遺体用預かり時の表記物統一(当社およびパートナー企業共通)

当社にてご遺体をお預かりする際(パートナー企業の安置施設を含める)、故人様フルネーム、生年月日、没年月日等を記載した用紙(故柩紙)を、棺に貼付する。納棺前の場合は、首掛け名札として故人様に装着する。

② ご遺体搬送時のフルネーム確認(当社およびパートナー企業共通)

ご遺体の引き渡しが発生する場面(例:ご自宅から会館搬送時、ご遺体用冷蔵庫から会館搬送時等)、寝台車ドライバーと受入対応スタッフ両名で、フルネームでの照合を行う。合わせて、搬送元場所と搬送先場所の照合を行う。

3. 本件について

本件が発覚した際、速やかにご遺族、警察及び行政機関に対し経緯報告を行いました。その際、ご遺族から本件を公にして欲しくない旨の要望があったこと、警察及び行政機関への対応を含めて事態が収束に向かっていたことを踏まえて、本件の説明は社内のみにも留めることといたしました。

本件によりご遺族並びに、お客様やパートナー企業様、従業員をはじめとする関係者の皆様、株主の皆様方には多大なご心配やご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

以 上